



第一〇八号 令和三年五月十五日（土）発行

令和二年度総会開催される

一筆啓上・作左の会総会が、去る四月十八日（日）六ツ美西部学区こどもの家で開催されました。実施に当たっては、コロナ禍にあつて、安全に細心の注意をはらつての実施となりました。総会では山田会長の挨拶に続き、令和二年度の事業報告及び決算報告などすべての議案が満場一致で議決されました。役員の変更では、会長には引き続き山田靖氏、副会長に市川眞人氏、そしてもう一人の副会長の岩附勝馬氏が退任され、新たに宮地西総代の伊藤重樹氏、会計の濱口正行氏が退任され、赤渋一区総代

の城尾達広氏が新体制として承認されました。

会長の挨拶では、新刊なつた作左のパンフレットの活用による「作左の知名度の向上」と「町興しとしての会の将来構想」に力点を置くとの抱負が語られました。

来賓には、衆議院議員青山周平様、愛知県議会議員新海正春様、岡崎市議会議員 廣重敦様はじめ多くの方々にご臨席を賜り祝辞を頂きました。引き続きの講演会では、講師に、おかげさき塾歴史教室主宰の市橋章男氏をお招きし、「本能寺の変その最大

の謎に迫る」についてご講演をいただきました。

「本多作左衛門のパンフレット」

長年の念願であつたパンフレットがやっと完成しました。これを見れば「作左」のすべてがわかるパンフレットになりました。多くの方にみていただき、より作左を知って頂く事が目的です。今後いろいろな機会を通じてアピールしてきたいと思ひます。会員の皆様には、既にパンフレットを差し上げてありますが、各町内の皆様で希望される方がありましたら、差し上げますので、総代さんまでお申し出下さい。内容については、裏面をご覧ください。



作左の会 検索



市橋章男氏の講演会風景



総会会場風景

「本多作左衛門」パンフレットの概要

A4 3枚の三つ折り仕様になっています。

※パンフレットをご希望の方は各町の総代さんまでお申し出ください。

知ってますか？
一筆啓上
左作左
お仙泣かせ
反骨の戦国武将
家康のご意見番
本多作左衛門重次

有名なお仙泣かせ手紙
一筆啓上
火の用心
お仙泣かせな
馬肥やせ

有名なお仙泣かせ手紙

世界一短い手紙

①

何で左？

●戦場では鬼神の如き働き
●秀吉を激怒させた反骨行為
●秀吉の次男・福国一國のエピソードは、他にも数多くあります。

しかし、「左」はただの左ではなくては！

『松高が、左作左、
どちへんしの芝野三平』
三河三奉行

頑固な反面、家族を愛し、
相手の立場を考え、
思いやりのある武将

本多作左衛門

②

「左」その他の逸話

「左左曲輪」(浜松城)
「釜やうての大きき桶す...遠慮のない謙言」
家康の背中のおつき...死を覚悟の瞬間
衆中にて家康を驚る

本多作左衛門 略年譜

1598	2歳	誕生
1607	9歳	三河国岡崎に生まれる。
1608	10歳	家康の侍父 流罪に仕え、以後家康の父忠告、家臣に仕える。
1609	11歳	家康の御用掛に就く。
1610	12歳	三河一宮一徳の侍、御侍士等に就く。一宮守を勤む。
1614	16歳	三河一徳の侍、家康から御用掛に任ぜられる。
1616	18歳	家康、五河を平定、五河に御用掛を置き、侍、三河の一宮に就任する。
1617	19歳	仙十郎(のちの左衛門)に就任。
1618	20歳	五河郡の武士が家康に謀反し、五河を平定し、御用掛に就任。
1619	21歳	家康の御用掛に就任。
1620	22歳	家康の御用掛に就任。
1621	23歳	家康の御用掛に就任。
1622	24歳	家康の御用掛に就任。
1623	25歳	家康の御用掛に就任。
1624	26歳	家康の御用掛に就任。
1625	27歳	家康の御用掛に就任。
1626	28歳	家康の御用掛に就任。
1627	29歳	家康の御用掛に就任。
1628	30歳	家康の御用掛に就任。
1629	31歳	家康の御用掛に就任。
1630	32歳	家康の御用掛に就任。
1631	33歳	家康の御用掛に就任。
1632	34歳	家康の御用掛に就任。
1633	35歳	家康の御用掛に就任。
1634	36歳	家康の御用掛に就任。
1635	37歳	家康の御用掛に就任。
1636	38歳	家康の御用掛に就任。
1637	39歳	家康の御用掛に就任。
1638	40歳	家康の御用掛に就任。
1639	41歳	家康の御用掛に就任。
1640	42歳	家康の御用掛に就任。
1641	43歳	家康の御用掛に就任。
1642	44歳	家康の御用掛に就任。
1643	45歳	家康の御用掛に就任。
1644	46歳	家康の御用掛に就任。
1645	47歳	家康の御用掛に就任。
1646	48歳	家康の御用掛に就任。
1647	49歳	家康の御用掛に就任。
1648	50歳	家康の御用掛に就任。
1649	51歳	家康の御用掛に就任。
1650	52歳	家康の御用掛に就任。
1651	53歳	家康の御用掛に就任。
1652	54歳	家康の御用掛に就任。
1653	55歳	家康の御用掛に就任。
1654	56歳	家康の御用掛に就任。
1655	57歳	家康の御用掛に就任。
1656	58歳	家康の御用掛に就任。
1657	59歳	家康の御用掛に就任。
1658	60歳	家康の御用掛に就任。
1659	61歳	家康の御用掛に就任。
1660	62歳	家康の御用掛に就任。
1661	63歳	家康の御用掛に就任。
1662	64歳	家康の御用掛に就任。
1663	65歳	家康の御用掛に就任。
1664	66歳	家康の御用掛に就任。
1665	67歳	家康の御用掛に就任。
1666	68歳	家康の御用掛に就任。
1667	69歳	家康の御用掛に就任。
1668	70歳	家康の御用掛に就任。
1669	71歳	家康の御用掛に就任。
1670	72歳	家康の御用掛に就任。
1671	73歳	家康の御用掛に就任。
1672	74歳	家康の御用掛に就任。
1673	75歳	家康の御用掛に就任。
1674	76歳	家康の御用掛に就任。
1675	77歳	家康の御用掛に就任。
1676	78歳	家康の御用掛に就任。
1677	79歳	家康の御用掛に就任。
1678	80歳	家康の御用掛に就任。
1679	81歳	家康の御用掛に就任。
1680	82歳	家康の御用掛に就任。
1681	83歳	家康の御用掛に就任。
1682	84歳	家康の御用掛に就任。
1683	85歳	家康の御用掛に就任。
1684	86歳	家康の御用掛に就任。
1685	87歳	家康の御用掛に就任。
1686	88歳	家康の御用掛に就任。
1687	89歳	家康の御用掛に就任。
1688	90歳	家康の御用掛に就任。
1689	91歳	家康の御用掛に就任。
1690	92歳	家康の御用掛に就任。
1691	93歳	家康の御用掛に就任。
1692	94歳	家康の御用掛に就任。
1693	95歳	家康の御用掛に就任。
1694	96歳	家康の御用掛に就任。
1695	97歳	家康の御用掛に就任。
1696	98歳	家康の御用掛に就任。
1697	99歳	家康の御用掛に就任。
1698	100歳	家康の御用掛に就任。

③

作左の里

宮地町の精目大願神社に建つ『本多作左衛門重次の生誕地碑』

有名な犬頭伝説

精目大願神社(左)と妙園寺(右)

作左の取手

作左の本願寺に埋葬されてない？

④

「作左」と子孫の3大スポット

●取手
●丸岡町
●各スポットでの活動と交流

●取手
●丸岡町
●各スポットでの活動と交流

⑤

作左の里

宮地町・法性寺町・赤浜町・中之郷町のマップ

「作左の里」の活動と交流

⑥